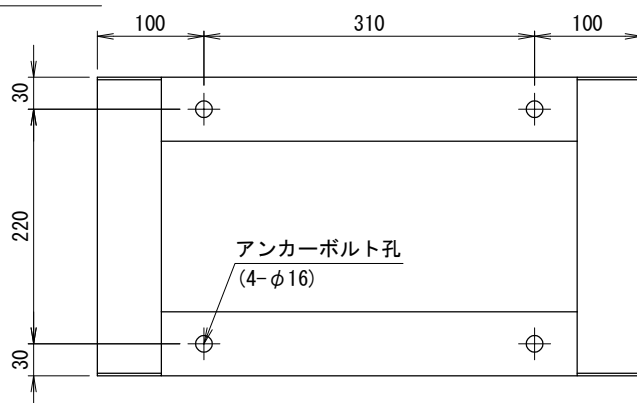
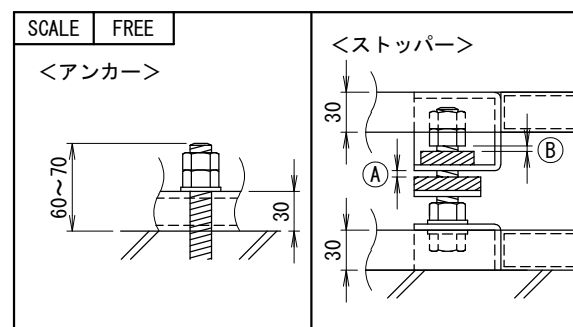
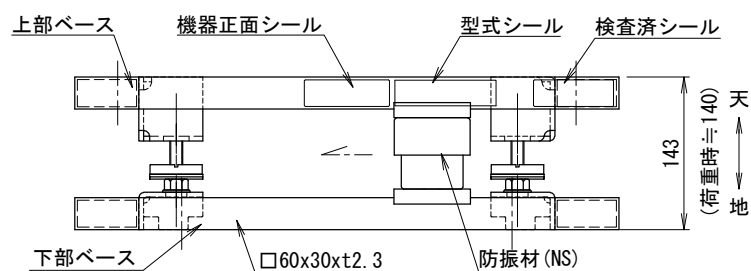
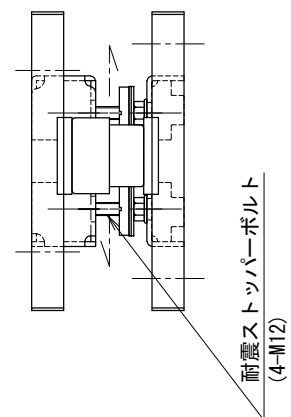




1. 防振架台の据付は下部ベース全面で受けるようにして下さい。
また、水平面に設置し、架台シールに基づき確実に据付けて下さい。
(上部ベースに「正面側」, 「配管側」などのシールが貼ってあります)
2. レベル調整は防振材の移動となります。
3. アンカーボルトは含まれておりませんので、先様にてご用意下さい。
4. 機器設置後に (A), (B) 共に1~2mm程度隙間をあけて下さい。
5. 防振材の仕様は場合により変更する事があります。

[illegible]

殿

番号	日付	改訂記事			
△	' 13.01.10	図枠張替、機種追加			
承認日		承認	設計	作図	
' 09.10.30		小林	小林	鈴木(由	

 **NEMY**
Nemy foundation system

No.	1-MD G 0 1 5
-----	--------------